

〈6月〉

一般質問

駅の多機能化、街区整備地周辺環境

駅の多機能化について

駅の多機能化について、近鉄伊勢若松駅をバリアフリー化とあわせて、災害時の避難場所としての機能を持たせながら、大黒屋光太夫などの観光資源もされることから観光拠点とも位置づけて、整備を行うことを提案しました。

理由は、若松地区には避難できる高台やビルが見当たらぬ地区もあり、津波などの水害に

対して避難できる場所が身近に必要と考えたからです。

答弁では民間事業者も関係するため難しいということが主で

したが、防災計画の見直しに合わせて伊勢若松駅の位置づけ見直しも検討するという答弁もあり、少し前進できた部分もありました。

街区整備地周辺環境について

街区整備地周辺環境について

市庁舎分煙徹底について

市庁舎分煙の徹底について、1階と15階に市民の方々も利用

できる喫煙場所がありますが、そこ以外にある喫煙場所についてはすべて廃止することを提案しました。

これについて、市長からも廃止の方向で考えていくという答

弁もありましたので、これから取り組みを注視しています。

街区整備地周辺環境について

街区整備地周辺環境について

市庁舎分煙徹底について

文教福祉委員会では、やはり地域医療の課題に取り組み、鈴

亀広域連合議会で介護保険と鈴鹿と亀山に関連する医療課題を

取り上げたいと考えています。

特別委員会を議会改革ではなく防災としたのは、議会改革の動きは他の方面からの動きでと考

えたこと、やはり現時点で災害対策から取り組むべきと判断

したからです。

防災特別委員会で市民のみなさんとの意見交換会を考えてい

たのですが、実施を提案したところ、残念ながら、まだしたこ

とがないこと、議会基本条例特別委員会での議論が決まってい

ないことなどを理由に見送られることになりました。

すべての委員会で、市民の皆さんとのつながりを意識して取り組んでいきます。

◆開かれた議会に?

これまで議員でも傍聴できなかつた各派代表者会議が、短期間でしたが傍聴が可能になりました。

じつか。

◆今年の委員会

私は今期前半2年間の活動の軸を「災害対策」「地域医療」「議会改革」においています。そこで常任委員会は文教福祉、特別委員会は防災対策で副委員長を、その他では鈴鹿亀山広域連合議会議員の所属となってい

ます。

私は今期前半2年間の活動の

軸を「災害対策」「地域医療」「議会改革」においています。

そこで常任委員会は文教福

祉、特別委員会は防災対策で副

委員長を、その他では鈴鹿亀山広域

連合議会議員の所属となってい

</